

あけましておめでとうございます

-
1. 地域共生ステーション研修会 1月20日（水）19時 アバンセ研修室 開催決定！！
 2. アドバイザー事業の進捗報告
 3. 佐賀県地域共生ステーション開設等補助事業 ～はなのわ企画 地域交流会の報告～
 4. 佐賀県の生活支援コーディネーター養成研修について
 5. ブロック活動・予定
 6. 地域共生ステーションホームページについて
 7. 新規加入 ㈱愛華 地域共生ステーションデイサービス宅老所たすき 様（嬉野市塩田町）
 8. その他
-

1. 平成27年度佐賀県地域共生ステーション開設等支援事業

佐地共連「地域共生ステーション資質アップ研修会」

宅老所やぬくもいホームなど、色々な形のある地域共生ステーションですが、多くの事業所の経営基盤の支えはやはり介護保険事業といえるでしょう。介護保険ができて15年経過し、これから更に大きな変革期を迎えていきます。

そこで介護保険の15年を振り返り、一度原点に立ち返り、高齢者介護のいま（現状）、各々の事業所が目指す高齢者介護の姿、人材確保・人づくりなどについて改めて考える機会づくりをしたいと思います。

※佐賀県と協働し、下記別添チラシは、県内のすべての地域共生ステーションに配信しています。

【第1回】 演 題： 「介護事業所の今と目指すべき姿（仮テーマ）」

日 時： 平成28年1月20日（水） 19時～20時半

場 所： アバンセ 第2研修室

講 師： 山口 敏伸 氏

吉野ヶ里町地域包括支援センター

主任介護支援専門員

社会福祉士 介護福祉士 認知症ケア専門士

【第2回】 演 題： 「介護の仕事とやりがい・人材確保について（仮テーマ）」

日 時： 平成28年2月23日（火） 19時～20時半

場 所： アバンセ 第1研修室

講師： 平方 啓義 氏

介護保険総合ケアセンター シオンの園
認知症介護指導者

2. アドバイザー事業の進捗報告

地域共生ステーション開設支援アドバイザー事業では、佐賀県と協働し、各ブロック代表を中心に、県内の地域共生ステーション登録事業に訪問活動を実施しています。これまでのアドバイザー派遣先事業所は以下の9事業所です。

東部) 地域共生ステーションはれ

中部) 江北なごむの里、宅老所いこいの家

西部) デイサービスいわや、地域共生ステーションデイサービス宅老所たすき、デイサービス黒川

北部) 宅老所すずらん、デイサービスれんげそう、デイサービスほっと館宅老所

聞き取りを行う中で、各事業所の悩みも聴こえています。外部との接触や情報が入らず孤立してしまっている不安の声もあがりました。アドバイザーの皆さんには引き続き、安定した事業運営につながるアドバイスをお願いいたします。また、県同行以外の訪問も随時お願いいたします。(報告書は忘れずにご提出ください。メール又はファックスで)

3. ～はなのわ企画 地域交流会の報告～

平成27年12月26日(土)及び27日(日)の両日、高齢者や若者、地域づくりに熱心な地域住民と、地域共生ステーションとの交流を通し、介護や地域福祉の普及・啓発・人材確保を目的としたイベントが「はなのわ」さんで開催されました。(詳細は次回)

4. 佐賀県的生活支援コーディネーター養成がはじまります

各県では、「介護予防・日常生活支援総合事業(以下、(総合事業))」移行を済ませたところ、準備中の所も含め、「生活支援コーディネーター」の育成が始まります。福岡県では、福岡市・北九州市ですでに開催され、佐賀県でも開催される予定になっています。

(以下参考、「生活支援コーディネーターサブテキスト編集委員会発行より抜粋)

今回の改正介護保険は、制度の根本的な大幅改正です。最大の改正点は、軽度者である要支援1、2の人々に対して「給付」から地域支援事業(総合事業)に変えてしまうことです。国の義務であった「給付」から自治体責任の自由な「事業」という位置づけにあります。したがって自治体責任がきわめて重要になります。

そして、内容的には、これまではすべて「事業者」によるサービスであったものを「市民相互」の助け合いの概念とシステムを入れ込んできています。

こうして自治体の責任がきわめて大きくなり、雇用関係のない多数の市民のボランティアな協力を得なければならない、ということになります。これまでの仕組みとは抜本的に変化するので

す。つまり、自治体、事業者だけでなく、市民がサービスを受けるだけの存在からサービスをする主体になるのです。

この新制度で大きな役割を果たすのが「生活支援コーディネーター」と「協議体」です。

佐賀県でも生活支援コーディネーターが養成されていきます。地域の中に生活支援の体制をつくったり、社会資源とマッチングしたりする役目が期待されています。まずは要支援ということですが、27年4月の介護保険改正は、これまでの介護保険の「給付」で行われていたものが、今後は、市町村事業にシフトしていくということが始まったという見方をしなければなりません。すでに財政審では要支援だけでなく、要介護1、2まで、総合事業の範囲にという議論も続けられています。おそらく将来はそうなっているかもしれません。2025年の地域包括ケアのある姿の中に、生活支援コーディネーターや協議体、総合事業がすでに入っているイメージを皆さんと共有し、今から何をしていくべきか考えていきましょう。（総合事業で関心のある方は、事務局までお問合せください。）

5. ブロック活動・予定

中部ブロック（佐賀市・小城市・多久市・江北町・大町町）

◆佐賀県地域共生ステーション中部ブロック忘年会開催しました！！

12月17日、第1回中部ブロック慰労忘年会を開催しました。たすけあい佐賀、ひがたの里、江北なごむの里、デイホーム家族、宅老所えがお、うなぎのねどこデイサービス、ふくしの家から参加しています。ちょっと少ない人数でしたが情報交換も兼ね大いに盛り上がりました。

◆3月予定「たすけあい佐賀地域共生ステーションかせ」にて地域交流イベント

開催予定です。詳細は決まり次第お知らせいたします。

西部ブロック（武雄市・鹿島市・嬉野市・白石町・太良町）

◆1月のブロック研修会予定

日時：平成28年1月20日（水）

場所：鹿島市民交流プラザ（旧ピオ）

時間：19時～20時半

内容：認知症の疾患別理解、生活支援（食事・排泄）

【お問合せ】NPO法人ほたる 宅老所しきなみ 0954-20-2880

◆2月1日、共生ステーションと地域交流イベント開催決定！！

共生ステーション関係者や地域の方を招いたイベント・交流会が開催されます。講話も予定されています。

日 時 : 平成28年2月1日（月） ※午前中予定

演 題 : 「共生とささえあいのある地域づくりについて (仮テーマ)」

講 師 : 公益財団法人さわやか福祉財団 インストラクター

たすけあい京築 阿部かおり 氏

その他催しも企画予定です。詳細はパンフレットができ次第、お知らせいたします。

北部ブロック (唐津市・伊万里市・有田町)

6. 地域共生ステーションのHP及び案内パンフの作成

現在、地域共生ステーションのホームページ及び案内パンフを作成しています。案内パンフについては、出来次第会員様にはご郵送致します。

世話人の皆様には、アドバイザー派遣等でご活用いただければと思います。(年度内に作成予定)

7. 新規加入 (株)愛華 地域共生ステーションデイサービス宅老所たすき

ご加入ありがとうございます。塩田町には地域共生ステーションはここだけです。お近くの会員の皆様は是非応援をお願い致します。

8. その他 連絡事項

- 会員様の共生や地域づくりの取り組みをお寄せください。
- 平成28年2月16日は、世話人会です。万章繰り合せの上ご出席ください
アドバイス事業で訪問された方で、報告書の提出がまだの方は忘れずをお願いします。
- 国土交通大臣認定 福祉有償運送 (セダン含む) 講習会開催！！
「移動サービス認定運転者講習」デイサービス送迎の安全運転スキルアップに
第37回移動サービス認定運転者講習会 (福祉有償運送大臣認定講習) を2月13日、14日 (土日) の両日、さが福祉移動サービスネットワークにて開催いたします。デイサービスの安全運転のスキルアップ、また、今後、総合事業がはじまり生活支援の中の移動支援に関心を寄せていただく上でも受講をお勧めしています。「さが福祉移動サービス・ネットワーク (ふくしの家 0952-36-6865 又は、ふくしの家HPから申込み用紙をダウンロード) にお申込みください。
- 27年度会費更新がお済でないところはお早目をお願い致します
- 事故にはくれぐれもご注意を

群馬県 デイサービス車事故 1人死亡 (12月25日 19時10分 NHKニュース)

25日夕方、群馬県太田市で高齢者を送迎していたデイサービスのワゴン車が警察署の交番に突っ込み、運転していた53歳の男性が死亡したほか、乗っていた高齢者3人がけがをしました。25日午後4時20分ごろ、太田市にある太田警察署の東長岡町交番にワゴン車が突っ込んだと警察に通報がありました。

警察と消防によりますと、交番に突っ込んだのは、高齢者を送迎していたデイサービスのワゴン車で、運転していた53歳の男性が病院に運ばれ、手当てを受けていましたが、その後、死亡が確認されました。車には運転手のほかに高齢者など8人が乗っていて、このうち70代と80代の男女3人が病院に搬送されていますが、いずれも打撲などの軽いけがをしていることです。ワゴン車は、正面から交番の奥まで突っ込んでいますが、警察によりますと、事故の直前、運転していた男性がハンドルにもたれかかっていたという情報があるということで、警察は、事故の詳しい状況を調べています。

事故を起こしたのは、太田市の台之郷町にあるデイサービスの介護施設「太田デイトレセンター」のワゴン車で、施設から事故現場の交番まで距離は1キロほどです。介護施設によりますと、運転をしていた男性はことし4月に採用され、利用者の送迎などにあたっていました。また、25日は午前8時から出勤していましたが、男性に変わった様子はなく、持病はないと説明していたということです。

.....
～地域福祉推進拠点のネットワーク～

佐賀県地域共生ステーション連絡会

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号 (鍋島シェストハーモニービル3F)

認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家事務局内

TEL: 0952-36-6865 FAX: 0952-36-6895 メール:

fukusinoie@world.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>

※メールアドレスが不明なところにはファックスにて送信しております。

※ファックス受信の事業所様は、お手数ですが、上記メールアドレスにご返信ください。

※このMMニュースは、関係行政機関にも配信しています。